

第1回モニター会議の総括案について

1. 事業実績

日時：令和7年5月23日（金曜）18時30分～20時

場所：役場3階委員会室

会議手法：参集／オンライン

出席者：モニター12名（うちオンライン1名）／議員15名

議論テーマ

「モニターの皆さんが日々の暮らしで気になること（フリートーク）」

内容

（1）委嘱状交付

（2）SOUNDカードを活用し、4グループに分かれてのグループワーク

2. 事業総括

（1）成果：目的は概ね達成

議会モニターのみなさんが対話しやすい場とするために、SOUNDカードを活用した。カードを活用することにより、参加者からの意見・要望・提言を広く聴取することにつながった。

（2）課題：①いただいた意見を議会内でどのように整理し、フィードバックしていくかの検討

②欠席された議会モニターからの丁寧な意見聴取についての検討

3. その他

別紙

- ・所管委員会ごとのまとめ
- ・グループごとの記録
- ・意見取扱フロー
- ・議会モニターアンケート（出席者）
- ・議会モニターアンケート（欠席者）
- ・議員アンケート

<所管委員会ごとのまとめ>

総務経済常任委員会

情報発信	・(店)物件のことを役場窓口に聞いても情報がわからない ・ホームページのリンクの仕方について、まだ工夫が必要。 ・情報は深いところまで探さないとわからないし、見つけられない。今は情報の過渡期で変わるのにまだ10年かかる。 ・発信が出来ていないわけじゃなく、届いていないだけ。知っていれば良かったこともあったし、もったいない。紙配布について新ルールが必要。職員も町民も上下なく、やさしくわかり合い、議論が必要。 ・(受けて側の)多種多様な情報発信が必要。
町内会	・もっと若者目線の意見を聞いてほしい。 ・ゴミ出しルールの周知が必要。最低限、情報共有のためにも若い人に入ってほしい。
交通安全	・子どもは自転車に乗る際ヘルメットをし、横断歩道を歩いて偉いが、大人は車を止めないのが困る。 ・通学路、見ていて危ない車が走っている。 ・(貯水場近く)交差点で車が飛ばして危ないが、交通指導員がいなくなった。 ・街中だからか、危ないと思ったことはない。 ・道道で歩道から落ちたら危険な所がある。自転車の指導は充分か。車道を逆走している子もいる。
芽室公園再整備	・議会は静観しているように見える。嵐山再生と同時にやっていけるのか、どうしていくのか。
ごみ	・車から捨てる人がいる。(日甜裏街道) ・ごみがあちこち落ちてると心がすさむ。問題点を改善できる町であつたらいい。 ・車の中をきれいにするため外にごみを捨てる。ごみが散乱すればさらに捨てる人が出る。捨てづらくなるよう何か工夫が必要。(赤い神社など)
住民参加	・意見を言い合える、活発な場があるといい。
DX	・ついていけない人達がいる。わかるまでが大変。
農業	・有機農業を進める、広める ・メムロピーナッツ等、有機肥料で栽培すると良い。 芽室町で作っているものと言える。 ・私は実はアトピー、花粉症、アレルギー持ち。有機を作った製品を使うと体に良いと感じている。
多様性の尊重	・特別支援教育の現場でも少数派の考えが生かされにくい現状がある。
経済対策	・物価高騰。収入が上がっても実質の減収。
シビックプライド	・我が子に楽しい思い出づくりと素敵な体験をしてほしい。そして芽室に戻りたいという気持ちを育てたい。
物価高騰	・お米やガソリンなど
地域住民の高齢化	・免許証返納者が増えている
自治体名に十勝がつく	・清水町の話。実際どうなのか？全市町村で足並みを揃えると良いのでは
公共交通	・免許のない方、何もできない。マイクロバスなどを役場で月1回くらい出してほしい。
除雪	・冬用に備えるチャンスと思う

厚生文教常任委員会

子育て	・情報発信していると思うが、受け手には探さないと届かない ・障がいの子の制度について、人から聞いて知った。情報が届けば窓口対応も減ると思う。
窓口対応	・町民も職員も同じ立場でコミュニケーションをとり、寄り添った中で感謝の言葉を口にしたい。
子どもの参加	・高校の学祭をもっと盛り上げたい。高校の学祭に憧れて進学したがコロナ以降縮小されてしまい生徒による模擬店の許可が出ない。行燈行列も校庭のみとなり寂しい。生徒会が学校に交渉してみたが許可されなかった。
子どもの居場所	・こども(高校生)にとって楽しい地元であれば、大人になっても帰ってきたくなる。高校生が行きやすいカフェや溜まり場が欲しい
中学校の制服やジャージ	・制服の着る頻度が少ないのに価格は高く負担が大きい
HPV ワクチン	・男子への補助がないこと

総務経済・厚生文教常任委員会にまたがるもの

まちなか再生・子どもの参加	・出身は埼玉県で大きな街で育つ。芽室の駅前のシャッターが閉まっているのが寂しく「自分が何かできないだろうか?」という気持ちを持てるのは、芽室のサイズ感が自分ごととして町の課題を考えられるのにちょうど良いのだと思う。とはいえ、子どもたちに楽しい思い出を作ってあげたいので何か楽しいことができたかと考えている。
少子化対策・移住定住策	・人口減少と高齢化!人口が増えないと学校の存続やインフラ整備の面でも将来大変。
子どもの参加・まちなか再生	・高校生が遊べる場所が芽室にほしい。みんな帯広に遊びに行っている(カラオケなど)
子どもの参加 まちなか再生 都市計画	・(高校生の思いを聞いて)ぜひ一緒に頑張りましょう!まちなかのシャッターを開けることに協力したい(不動産業としても)。→高校の新聞局でも芽室のまちなかのことを取材して魅力発信してみる(高校生から) ・まちなかの空き物件を取り扱うこともあるが、商店ではなく一般住宅として利用されてしまうとまちなかの賑わいをつくるのが難しくなる。もし町が何かしらの規制などを設けられるなら計画的な再整備ができると思う。

議会運営委員会

議会広報	・紙の発行は良いが、SNSは意味がないし、現状のままならやめたらいい。
------	---

<グループごとの記録>

議会モニター会議 Aグループ

- 出席議員： 木村・正村・西尾・中田
 ■参加者： 野澤さん、尾藤さん・山路さん・山吹さん
 ■記録者名： 中田 敬称略

所管	カテゴリ	意見交換内容
厚生	子育て	・情報発信していると思うが、受け手には探さないと届かない ・障がいの子の制度について、人から聞いて知った。情報が届けば窓口対応も減ると思う。
	窓口対応	・町民も職員も同じ立場でコミュニケーションをとり、寄り添った中で感謝の言葉を口にしたい。
総務	情報発信	・(店)物件のことを役場窓口にも聞いても情報がわからない ・ホームページのリンクの仕方について、まだ工夫が必要。 ・情報は深いところまで探さないとわからないし、見つけられない。今は情報の過渡期で変わるのにまだ10年かかる。 ・発信が出来ていないわけではなく、届いていないだけ。知っていれば良かったこともあったし、もったいない。紙配布について新ルールが必要。職員も町民も上下なく、やさしくわかり合い、議論が必要。 ・(受けて側の)多種多様な情報発信が必要。
	町内会	・もっと若者目線の意見を聞いてほしい。 ・ゴミ出しルールの周知が必要。最低限、情報共有のためにも若い人に入ってほしい。
	交通安全	・子どもは自転車に乗る際ヘルメットをし、横断歩道を歩いて偉いが、大人は車を止めないのが困る。 ・通学路、見ていて危ない車が走っている。 ・(貯水場近く)交差点で車が飛ばして危ないが、交通指導員がいなくなった。 ・街中だからか、危ないと思ったことはない。 ・道道で歩道から落ちたら危険な所がある。自転車の指導は充分か。車道を逆走している子もいる。
	芽室公園再整備	・議会は静観しているように見える。嵐山再生と同時にやっていけるのか、どうしていくのか。
	ごみ	・車から捨てる人がいる。(日甜裏街道) ・ごみがあちこち落ちていると心がすさむ。問題点を改善できる町であつたらいい。 ・車の中をきれいにするため外にごみを捨てる。ごみが散乱すればさらに捨てる人が出る。捨てづらくなるよう何か工夫が必要。(赤い神社など)
	住民参加	・意見を言い合える、活発な場があるといい。
	DX	・ついていけない人達がいる。わかるまでが大変。
議運	議会広報	・紙の発行は良いが、SNSは意味がないし、現状のままならやめたらいい。
その他		・人口の3割が高齢者で主力構成になる。80、90歳になってもお世話にならず、町づくりに発言し関わっていきたい。モニター会議に参加し非常に勉強になる。

		・店内でのネガティブな業者の発言。客に聞かれないよう寄り添った接客をしてほしい。 ・何を選択する町にしていけるのか。 ・様々な問題は伸びしろになる。足を引っ張ることなく、頑張ると応援してほしい。(事業者)
--	--	--

議会モニター会議 Bグループ

- 出席議員：堀切、早苗、鈴木、橋本
 ■参加者：甲斐さん、櫻井さん、山本さん
 ■記録者名：堀切 敬称略

所管	カテゴリ	意見交換内容
総務	農業	・有機農業を進める、広める ・メムロピーナッツ等、有機肥料で栽培すると良い。 芽室町で作っているものと言える。 ・私は実はアトピー、花粉症、アレルギー持ち。有機を作った製品を使うと体に良いと感じている。
	公共交通	・免許のない方、何もできない。マイクロバスなどを役場で月1回くらい出してほしい。
	除雪	・冬用に備えるチャンスと思う
その他		・特許の話。川湯温泉の水の話。

議会モニター会議 Cグループ

- 出席議員：立川・中村・伊藤
 ■参加者：吉田さん・深井さん・山本さん
 ■記録者名：立川 敬称略

所管	問い	カテゴリ	意見交換内容
厚生	<u>みんなが諦めてしまっていること</u>	子どもの参加	高校の学祭をもっと盛り上げたい。高校の学祭に憧れて進学したがコロナ以降縮小されてしまい生徒による模擬店の許可が出ない。行燈行列も校庭のみとなり寂しい。生徒会が学校に交渉してみたが許可されなかった。
		子どもの居場所	こども(高校生)にとって楽しい地元であれば、大人になっても帰ってきたくなる。高校生が行きやすいカフェや溜まり場が欲しい
総務	<u>気掛かりに感じていること</u>	多様性の尊重	特別支援教育の現場でも少数派の考えが生かされにくい現状がある。
	<u>ここ数年、数ヶ月で悪化していること</u>	経済対策	物価高騰。収入が上がっても実質の減収。
		シビックプライド	我が子に楽しい思い出づくりと素敵な体験をしてほしい。そして芽室に戻りたいという気持ちを育てたい。

総務・厚生	<u>常々思っていること</u>	まちなか再生・子どもの参加	出身は埼玉県で大きな街で育つ。芽室の駅前のシャッターが閉まっているのが寂しく「自分が何かできないだろうか？」という気持ちを持てるのは、芽室のサイズ感が自分ごととして町の課題を考えられるのにちょうど良いのだと思う。とはいえ、子どもたちに楽しい思い出を作ってあげたいので何か楽しいことができたかと考えている。
	<u>長年に渡り解決していないこと</u>	少子化対策・移住定住策	人口減少と高齢化！人口が増えないと学校の存続やインフラ整備の面でも将来大変。
	<u>今こそチャンスと思うこと</u>	子どもの参加・まちなか再生	高校生が遊べる場所が芽室にほしい。みんな帯広に遊びに行っている(カラオケなど)
	「芽室のまちなかを元気にするには？子どもも楽しめるまちなかになるためには？」	子どもの参加 まちなか再生 都市計画	(高校生の思いを聞いて)ぜひ一緒に頑張りましょう！まちなかのシャッターを開けることに協力したい(不動産業としても)。→高校の新聞局でも芽室のまちなかのことを取材して魅力発信してみる(高校生から) まちなかの空き物件を取り扱うこともあるが、商店ではなく一般住宅として利用されてしまうとまちなかの賑わいをつくるのが難しくなる。もし町が何かしらの規制などを設けられるなら計画的な再整備ができると思う。

議会モニター会議 Dグループ

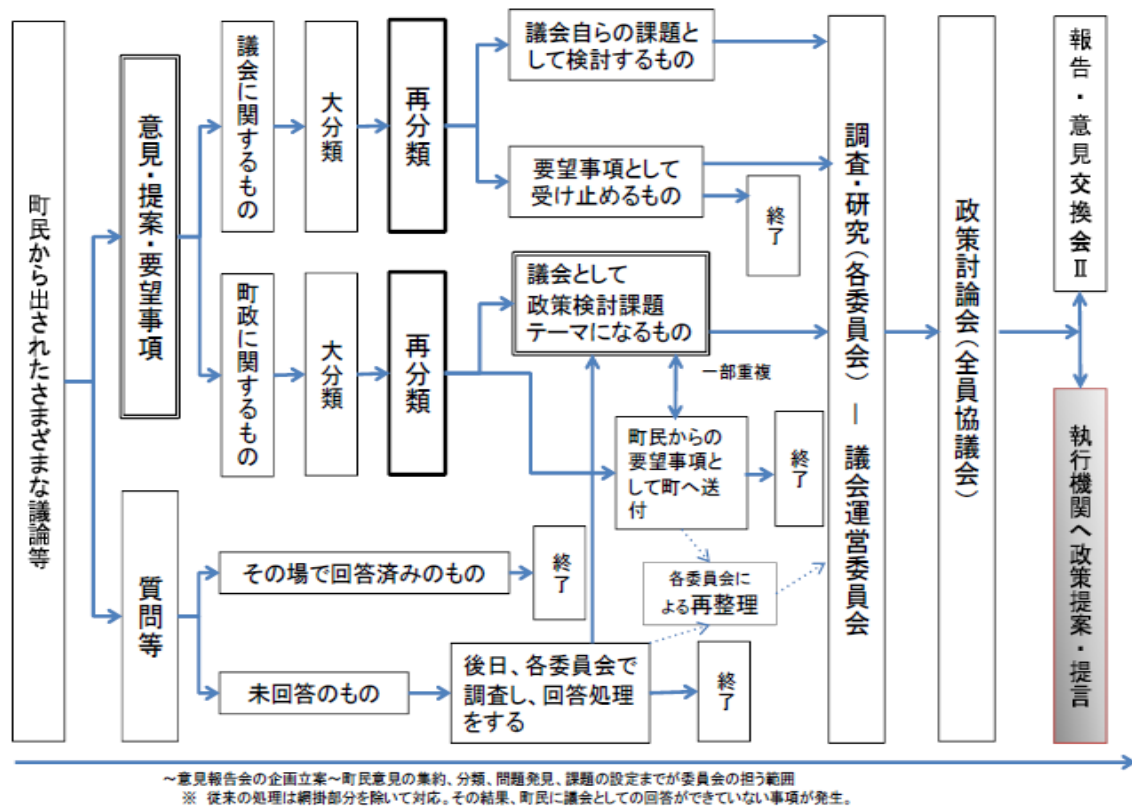
■出席議員：常通、菊池

■参加者：横山さん(リアル)、福中さん(オンライン)

■記録者名：常通 敬称略

所管	カテゴリ	意見交換内容
厚生	中学校の制服やジャージ	制服の着る頻度が少ないのに価格は高く負担が大きい
	HPV ワクチン	男子への補助がないこと
総務	物価高騰	お米やガソリンなど
	地域住民の高齢化	免許証返納者が増えている
	自治体名に十勝がつく	清水町の話。実際どうなのか？ 全市町村で足並みを揃えると良いのでは

芽室町議会「議会報告と町民との意見交換会」の意見・提案・要望等の取り扱いフロー

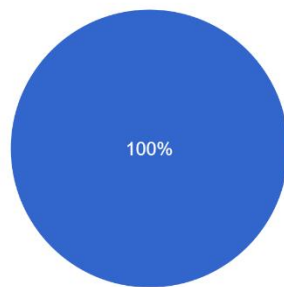


令和7年度 第1回議会モニター会議 アンケート結果
(議会モニター出席者12名中：回答11名)

令和7年6月2日集計

1. 開催した日時はいかがでしたか？

11件の回答

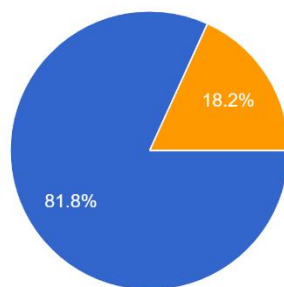


● ① 概ねよい
● ② 改善が必要

①概ねよい	11
②改善が必要	0

2. 開催時間（1時間半）についてはいかがでしたか？

11件の回答

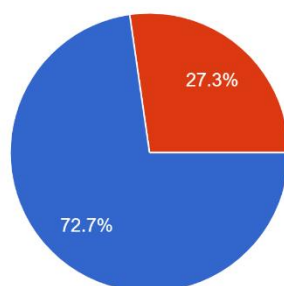


● ① ちょうどよい
● ② 長い
● ③ 短い

①ちょうどよい	9
②長い	0
③短い	2

3. 当日の運営について（方法、内容、進行など）いかがでしたか？

11件の回答



● ① 概ねよかった
● ② 改善が必要

①概ねよかった	8
②改善が必要	3

3で②と回答された方は具体的に記載願います。(3件の回答)

- ・意見を出しやすいように雰囲気づくりなどをしてくださり、終始いい雰囲気だったなと思います。ありがとうございます。あえて意見を出すとしたらですが、前回からそうですが、出した意見などが結局何に反映されるのか、何のためにやっているのかがよくわからないです。「やったほうがいいしやってる」ように見えてしまいました。
今回は「暮らしの気づきの意見」をということで意見を出しましたが、意見を出してどういう風 to 実現しようかを考えよう、議論しようみたいなことではないんだなと感じました。
- ・今回、オンラインとの班でしたので通常通りのグループワークでしたが、他の班がサウンドカードを使用してどのような話をしていたか気になりましたので少しの時間でいいので発表があればよかったかなと思います。
- ・グループワークの内容が分かりにくいし、まとめにくい。情報共有して全体発表まで持っていくのは困難である。

4. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います。

- ・①初回は顔合わせ的で具体的な論議は難しい。②モニターの町議会の理解度にバラツキがあると思われる。町政のどの部門に関心があるのかアンケートを取るべきである。
③町議会を傍聴する機会を設けてほしい。
- ・議会モニターが「町民が感じている暮らしの改善点を吸い上げたり、議論する場」なのか「議会活動に対して町民が意見/チェックをするのか」など、もう少し方向性をはっきりさせていったほうが良いなと思います。各回でテーマは異なっているかなと思いますが、例えば、前回こういう意見が出て、それに対してこういうことを議員としてしましたよ、みたいなフィードバックが次回の議会モニターの時にあったりしたら、こういう場での意見を勇気出して発言したら、前に進むかもしれないんだ、って思えるようなことがあればいいなと思います。(目的と合っているかわかりませんが)
- ・会議は昼間がいいかと思う
- ・いつもは、全体に戻ってから個別のグループの発表がありましたが、今回はそれがありませんでした。ほかのグループの話題も知りたかったなと思いました。議員のお2人が、積極的に話題を振ってくださったのでオンライン参加でも色々と話ができありがたかったです。
- ・発言しやすい雰囲気で楽しい時間となりました。ありがとうございました。
- ・カードを使って、トークテーマを決めることができ、話しやすかったです。
また、幅広い世代の方々がグループにいることも良かったです。

令和7年度 第1回議会モニター会議 アンケート結果
(議会モニター欠席者8名中：回答3名)

令和7年6月2日集計

1. あなたが日々の暮らしの中で関心のあること、気になっていることをなんですか？
何項目でも自由にご記載ください（具体的な理由なども書いていただけると今後の調査に活用することができます）。3 件の回答

- ・日々の暮らしの中での自治体格差 ごみ処理費用等日々の生活に直結することで自治体によって違いがあるのは違う気がします。
- ・①物価高（お米もそうですが、何から何まで値段が上がっており、その反面給料や補償は増えないから）②スポーツ（明るく元気になれるから）
- ・町内会の構成する人たちの減少に伴う、地域社会のインフラの維持が今後どうなるかについてが気になってます。ここで考える地域社会のインフラは、ゴミステーションの管理、回覧板などによる地域の情報の共有、地域の方々のつながり、美化活動、最後に私の地区では神社の支援・管理の活動も含まれます。上記のインフラは、多くは人の力とお金がないと管理ができない問題であり、これが共に損なわれている状態で、今後これらのインフラがどう維持されていくのかが気になってます。特に私たちの地区で問題になるのは、ゴミと神社の問題です。ゴミについて、今までは、地域の方々がゴミを管理していたものがそれがなくなってしまった地域ではどのように今後ゴミを管理されていくのか、また現状町内会に入っていない方もゴミステーションにゴミを捨てていることに対してどのように対応していくのか気になってます。私としては、町内会がない区域や、町内会に入っていない方もゴミの管理費だけは納める必要があると考えております。神社について、以前神社は地域の心の拠り所であり、イベント、祭礼などの様々な役割で地域に貢献してましたが、現在は信仰心の低下と、神社に興味のない世代の増加、他の宗教の問題もあり、神社を町内会で支えることに対しての意義が問われています。このような状況で私の町内会では町内会費の10パーセント程度を拠出しており、ごく一部の方で毎回町内会が神社を支援する是非を問う声があります。このような状況の中で、神社と私たちはどう関わっていけば良いのか、皆さんの意見が聞きたいです。

2. 議会モニターに関することでご自由に記載願います。1 件の回答

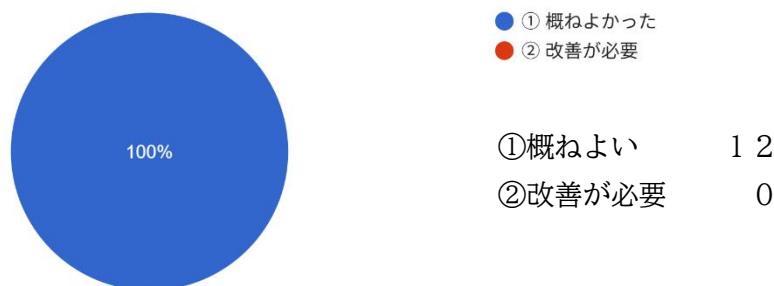
- ・議会モニターについては、議員や地域の方々と意見を交換する稀有な機会と考えており、とても興味があります。

令和7年度 第1回議会モニター会議 アンケート結果
(議員15名中：回答12名)

令和7年6月2日集計

1. 当日の運営について（方法、内容、進行など）

12件の回答



2. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います。

- ・初めての会議、サウンドカードで和やかに意見が出た。モニター全員の紹介はないので、毎回グループメンバーがばらけるように配慮で進めれば良い。
- ・町の執行側の役割に対して議会のチェック機能、対案ありきでは無いこと、事前レクチャーが必要と感じました。
- ・グループの発表はあったほうが良いのかなと思いました。
- ・当日の欠席者が多いのが残念です。
- ・高校生のモニターさんの意見に、他のモニターさんも応援する意見を述べたりと有意義な時間を過ごす事ができました。少子化問題、そして子ども達、若い世代が楽しく過ごせる場所づくりなど、モニター会議での意見を大切にして取り組んでいかなければと痛感しています。
- ・出された意見をどのように扱っていくのか、扱われたのか、議会モニターに対するフィードバックをしっかりとしなければ、単に意見を出す場を作っただけになってしまい、不満につながると思う。
- ・モニター会議出席者が12名という状況について、出席しやすい日時設定、環境整備が必要と感じた。
- ・第1回会議は SOUND カードを使用してのグループワーク、雰囲気的にも良好だったと思います。今回いただいた意見の取り扱いと第二回会議に向けたテーマの設定が大切です。リアル会場の雰囲気が分かりませんが、個人的にオンライングループだったので最後に各グループの発表があるとオンラインで参加された方も良かったのと感じた。テーマにもよると思うが2時間位の会議でも良いと感じる。まだまだ話足りないと感じたから。

- ・全体的には良い進行だったと思います。グループ内の進行で気づいてことなどがあれば共有して次回に活かせたらと思います。